

# 迎えて



津島市長  
日比 一昭

新年あけましておめでとございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、台風や大雨により、全国各地に甚大な被害をもたらしました。被災地域住民の皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

5つの「つしま成長戦略第2弾」も間もなく中盤を迎えます。「津島市に住んでよかった」と実感していただけるまちにしたい。着実に実行し取り組んでいます。

「子ども子育て応援都市、つしま」は、昨年、中学校卒業までの子ども医療費完全無料化を実施いたしました。18歳までの所得制限の無料化とあわせ、県内でもトップクラスの制度となりました。また、市内全ての小中学校に、エアコンを設置することができました。ふるさとつしま応援寄附金を通じて、エアコン設置のためのご支援をいただき、ありがとうございます。

「防災・減災モデル都市、つしま」は、近い将来、発生が予測されている南海トラフ地震等の大規模災害に備え、既に神島田小学校、高台寺小学校の2カ所に耐震性貯水槽を設置し、現在蛭間小学校において設置工事を進めています。また、耐震性の高い水道管への布設替え、企業や団体との避難協定や応援協定の締結等を進めています。

「地域の特性を活かした交流都市、つしま」は、「ふるさとつしま応援寄附金」に多くの方からご支援をいただき、毎年寄附金額を伸ばしております。引き続き、「津島ブ

ランド」を全国に発信してまいります。また、ユネスコ無形文化遺産に登録された「尾張津島天王祭の車楽舟行事」をはじめとする数多くの歴史的資源や地域の特色を活かしたまちづくりを進めています。津島にお越しいただいた方に、「まち歩き」をより楽しんでいただくために、にぎわい創出や山車蔵の建替えや一部改修に取り組んでおります。今後も、津島市のまちなぎや地域資源をより積極的に発信してまいります。

「地域経済が活性化される発展都市、つしま」は、企業誘致を行う区域として宇治、白浜、鹿伏兎区域を指定し、積極的に取り組んでまいりました。これまで150件を超える進出相談を頂き、その内9社の企業誘致に成功しました。また、土地の有効活用のため、これまで神守町中町、下町の「暫定用途地域」の解消を進めてまいりましたが、現在進めている唐臼に引き続き、愛宕、中地の各地区につきましても、順次手続きを進めてまいります。

「いつまでも健康で暮らす都市、つしま」は、市民病院は市民の皆様の命を守る砦として、また、海部医療圏全体の地域医療の要として大変重要な施設であり、地域に必要な病院であります。院長はじめ、スタッフが一体となつて頑張っております。引き続き、質の高い医療の提供、病院経営の安定化を図ってまいります。また、海部地域の7市町村が共同で事業を行う「海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター」（通称「あまさぼ」）による事業展開を推進させ、市民の皆様が安心して人生の最後まで自分らしく暮らすことができるよう、取組を進めてまいります。

今後も市政運営にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が、市民の皆様にとりまして、健康で幸せな年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和二年元旦



愛知県知事  
大村 秀章

あけましておめでとございます。

昨年は、全国植樹祭やラグビーワールドカップ、愛知県国際展示場「Aichi Sky Expo」のオープンなどを通じ、愛知のプレゼンスを一層高めるとともに、ジブリパークや愛知県新体育館の整備についても取組を進めるなど、「進化する愛知」としての大きな一歩を踏み出した年でした。

世界は、グローバル化やデジタル化の進展などダイナミックに変化しています。愛知県が、日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けていくためには、そうした時代の波を乗り越え、新たな付加価値を生み出していかなくてはなりません。

今年も、様々な国・地域等と連携し、最先端の技術・サービスを取り込みながら、自動車、航空宇宙、ロボットなどの産業集積を加速するとともに、スタート

アップを起爆剤にイノベーションを創出していくことで、「国際イノベーション都市」への飛躍を目指してまいります。

また、リニア開業を見据えた社会インフラの整備、農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様様の生活と社会福祉の向上にも力を注ぎ、SDGsが目指す「誰一人取り残さない」社会を実現してまいります。

今年も、愛知県で、ロボカップアジアパシフィック大会・ワールドロボットサミット、あいち技能五輪・全国アピリンピック、世界ラリー選手権などが予定されています。万全の準備を整え、国内外に愛知の魅力をPRしてまいります。

こうした取組を通じ、「日本一元気な愛知」の実現に全力で取り組んでまいりますので、県民の皆様の一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2020年元旦

# 新春を



津島市議会議長  
本田 雅英

新年明けましておめでとございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。日ごろより本市議会に對しまして温かいご支援、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

昨年は、4月の改選によりフレッシュな顔ぶれが加わり、議員定数も18人となった新たな津島市議会がスタートしました。これまでの課題などを整理しながら、議会報告会を開催し、「多世代交流のまちづくりについて」をテーマに、市民の皆様と意見交換を行いました。

また、市民病院事業会計と同様に経営健全化に努める必要がある下水道事業について、令和元年第4回定例会において、効率的かつ安定的な経営を行うため調査・研究を図る目的で、下水道事業調査特別委員会を設置しました。

現在、当市では、少子高齢化や人口

減少問題、厳しい財政状況などさまざまな課題を抱えています。こうした厳しい環境を乗り越え、魅力あるまちづくりを推進するためには、議会と行政が互いに知恵を出し合いながら市民参画の市政運営に取り組みなければなりませんと考えております。

新たな年を迎え、市議会といたしましても、その役割と責任の重さを自覚し、決意も新たに、市議会の活性化と市民の方が議会に関心を深められるよう、議会改革の取り組みを果敢に進め、「選ばれるまち」「住み続けたいまち」「安心して心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて、議員一同全力を尽くしてまいります。

議会改革の一環として、本年5月から常任委員会を3つから2つに改編し、委員の人数を増やして議会の権限の強化に努めてまいります。

本年が市民の皆様にとりまして、健康で幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和二年元旦



愛知県議会議員  
中野 治美

新年あけましておめでとございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年五月、令和の新しい時代が幕を開けました。九月から十一月まで開かれたラグビーワールドカップでは、日本はベスト8まで進み、国籍を超えた（さらには日本中を巻き込んだ）「ワンチーム」で私たちにたくさんの感動を届けてくれました。

今年の夏は、東京オリンピックパラリンピックが開催されます。列島が、アスリートの活躍に盛り上がるひと夏になりそうです。そして、二〇二六年には愛知・名古屋アジア競技大会が開催されます。大会スローガンは、「IMAGINE ONE ASIA ここで、ひとつに。」。

スポーツ界の大きな目標となるだけではなく、アジアとの交流を一層深める機会となります。私も、アジア競技大会推進愛知県議会議員連盟の副会長として、地域にとっても、未来を担う子供たちにとっても、良い意味での変化を

もたらす大会としていきたいと思えます。昨年は、台風の強風による停電や、堤防決壊、河川氾濫等による甚大な被害が各地で発生しました。被災された方に心からお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧復興をお祈り申し上げます。

私たちの地域にとつて、台風がもたらす被害は他人事ではありません。伊勢湾台風の記事や教訓を風化させることなく、「命や暮らし、まちを水から守る」ことは、大きな課題です。日光川堤防の強化、排水機場の排水能力をさらに高めるためのポンプの整備、防災拠点の整備等、防災・減災対策にしっかりと取り組んでまいります。

AIやIoTの加速度的な広がり、キャッシュレス決済：一方での人口減少、少子化、超高齢社会。時代は速く激しく変化しています。その変化に柔軟に対応しながら、誰もがそれぞれのステージで生き生きと活躍し、安心安全に暮らすことができる温かい地域づくりを目指して取り組んでまいります。

本年は十二支の最初の年、子年です。子年は、様々なことが始まる年であり、未来へ向かって伸びる年です。皆様にとりまして未来への可能性を秘めた素晴らしい年でありますよう心よりお祈り申し上げます。